

宮古箱石道路通信 No.35



発行：宮古箱石道路安全協議会
三陸沿岸道路事業促進チーム (PPP宮古箱石)
編集・監修：国土交通省三陸国道事務所

宮古箱石道路の工事進捗を実感!

～宮古市民38名が腹帯地区道路工事を見学～

平成28年12月24日(土)、腹帯地区道路工事において宮古市新里(永田地区、中里地区)の住民38名による現場見学会が行われました。始めに、工事の進捗状況について説明を受け、ヘルメット、長靴、防塵マスクを装着して現場に向かいました。(仮)腹帯第2トンネル、(仮)腹帯第3トンネルでは実際の坑内作業を体感し、(仮)腹帯橋では、橋脚の大きさ、高さに驚いていました。



(仮)腹帯第2トンネル内部の見学



(仮)腹帯橋の工事状況を見学

(仮)小山田トンネル 工事完了報告

～前田建設工業(株)～



マリナーコーブDORAの南側で掘っていた「(仮)小山田トンネル(L=1,100m)」が、平成29年1月13日にトンネル工事が完了しました。宮古箱石道路では、初めてのトンネル工事の完成となります。

本工事は、平成26年4月から約3年間の工事でしたが、平成28年2月27日に地域の皆様や近隣の小学生の方々とトンネルの実貫通を共に体験できたことが、一番の思い出です。本当にありがとうございました。

トンネル工事は完成しましたが、引き続き、宮古浄化センターの前で「(仮)閉伊川橋」の橋脚を造る工事を進めております。県道277号宮古港線を宮古市内から西へ向かって通行すると、3月末まで11基中最後の橋脚ができていく状況が見られますので、是非、通行時は進捗状況をご確認ください。

最後に、前田建設工業(株)は、今後も新たに「(仮)茂市トンネル工事」で、復興工事に参加することとなりました。平成32年度の開通まで、早期復興を目指して、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、工事を進めてまいりますので、何卒、よろしくお願いいたします。



青柳茂男 監理技術者



(仮)小山田トンネル位置図



(仮)小山田トンネル 宮古側



(仮)小山田トンネル 盛岡側

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

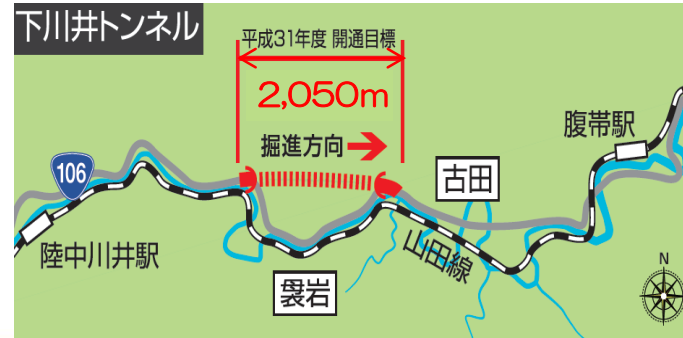
国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 PPP宮古箱石工区 事業管理班
〒027-0029 宮古市藤の川4番1号 三陸国道事務所 東庁舎103号 (TEL) 0193-77-4733

(仮)下川井トンネル掘削にむけて ～宮古箱石道路で最も長いトンネルに着手～

国道106号下川井トンネル工事
地図に残る仕事。
大成建設株式会社
TAISEI For a Lively World



(仮)下川井トンネルは、延長2,050mと宮古箱石道路で最も長いトンネルで、盛岡側坑口が斜めの坑門であることが特徴の一つです。
国道を通行の際に見えていると思いますが、1月下旬よりトンネル工事に着手しました。今後、川井から古田方面に向けて発破による掘削を進めていきます。また、古田地区では閉伊川の護岸拡幅による国道の切り回し作業も本格化する予定です。平成31年度の開通に向けて安全第一で工事を進めますので、今後ともご理解・ご協力をお願いします。



【下川井トンネル坑口付近の様子】

庄ちゃんの宮古街道ぶらり旅 — [第19回] 北上スピリッツ

宮古市川井総合事務所の隣に『宮古市北上山地民俗資料館』という施設があります。

今月はこの『北上山地民俗資料館』をぶらり。

旧川井村地域は94%を山林が占め現在も林業が盛んな地域で、資料館に展示されている資料は『山仕事(林業)』に関するものが多く、中でも『木挽(こびき)：製材』に使用する大きな鋸(のこぎり)を数多く集めたコーナーや、山や自然に感謝する『山の神信仰』コーナーなど、北上山地に暮らす人々の生活を支えてきた様々な民俗資料が展示されており、資料をとおしてこの地域の昔の生活やこの地域に暮らす人たちの山仕事に対する情熱や“魂(スピリッツ)”を感じることができます。

資料館には、国の重要有形民俗文化財がなんと!1,345点も収蔵されており見ごたえ抜群です。なお見学は、映像展示室で”資料館ガイド(職員の方の力作)”を見てからお勧めします。みなさんもぜひこの”北上山地の宝箱”を覗いては行かないでしょうか?

なお、入館料は大人200円、小中高生は無料で、休館日は基本的には月曜日だそうです。



筆者の庄ちゃんが出演している「国土交通人」東北地方の生命線を地域・民間と共につないでいくを YouTube でご覧下さい



国道106号すぐ横に見える
宮古市北上山地民俗資料館

↑
『鑑』だけでもこんなに
たくさんの種類が!

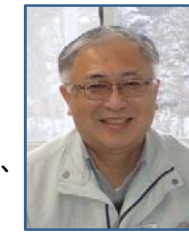
※館内は特別に許可をいただき
撮影しております。

宮古箱石道路安全協議会の会長が交代しました

国道106号 箱石地区道路工事を担当している(株)安藤・間の佐々木です。今年1月から宮古箱石道路安全協議会の会長職を拝命致しました。

宮古箱石道路は、震災復興のリーディングプロジェクトとして1日も早い完成が望まれており、当協議会への期待も大きくなっています。今後1年間、非力ながら協議会活動の前進を図って参りますのでよろしくお願い致します。

「宮古箱石道路安全協議会」は、宮古箱石道路管内で工事を請け負っている企業で構成されています。

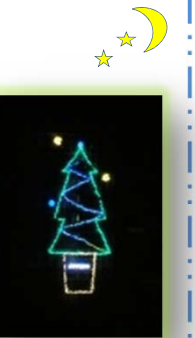


佐々木会長

～編集後記～

こんな巨大ツリー見ましたか?

腹帯地区道路工事(大豊・佐田JV)ではイメージアップの一環として、昨年12月14日～12月31日まで工事中の(仮)腹帯橋の橋脚に、高さ10mの巨大ツリーを灯しました。見れた方は幸運でしたね!(M)



FM826 MIYAKO HARBOR RADIO82.6 みやこハーバーラジオ 2/28 3/14 11:30～(予定) 「復興のつら音」 出演：宮古箱石道路安全協議会

宮古箱石道路の事業進捗状況
他イベント情報など

平成28年度 宮古箱石道路 工事一覧

| No. | 工事名 | 工期 | 受注者 | 現場事務所TEL | No. | 工事名 | 工期 | 受注者 | 現場事務所TEL |
|-----|----------------------|--------------------|-----------|----------|-----|-----------------|--------------------|-----------|----------|
| ① | 国道45号外 千徳小山田道路工事(完了) | H26.3.7~H29.1.13 | 前田建設工業(株) | 62-3162 | ⑥ | 国道106号 箱石地区道路工事 | H26.12.17~H30.2.28 | (株)安藤・間 | 85-1525 |
| ② | 松山IC道路改良工事 | H27.9.9~H29.2.17 | 松尾建設(株) | 64-3211 | ⑦ | 国道106号 磯鷲地区道路工事 | H28.4.1~H31.9.27 | 大成建設(株) | 77-5162 |
| ③ | 国道106号 茂市地区道路工事 | H27.2.19~H31.3.29 | 戸田・岩田地崎JV | 65-7007 | ⑧ | 小山田松山地区道路改良工事 | H28.8.3~H29.3.31 | (株)浅沼組 | 77-5356 |
| ④ | 国道106号 腹帯地区道路工事 | H26.12.3~H29.6.30 | 大豊・佐田JV | 79-1855 | ⑨ | 川井箱石地区道路改良工事 | H28.8.3~H29.3.31 | (株)浅沼組 | 65-8098 |
| ⑤ | 国道106号 下川井トンネル工事 | H26.12.16~H31.3.29 | 大成建設(株) | 77-5653 | ⑩ | 国道106号 茂市トンネル工事 | H28.11.26~H31.3.15 | 前田建設工業(株) | — |

宮古箱石道路（宮古市藤原～宮古市箱石）工事状況

平成29年1月15日現在

⑥施工：安藤・間



(仮)新箱石トンネル(盛岡側)



(仮)上片巣橋下部工

(仮)新箱石トンネルの掘削を行っています。全長1493mのうち600mまで進んでいます。

(仮)上片巣橋P1橋脚の埋戻しを行っています。

③施工：戸田・岩田地崎JV



仮設栈橋




(仮)腹帯第1トンネル

(仮)上茂市橋A2橋台施工のための仮設栈橋を作っています。

(仮)腹帯第1トンネル掘削のための準備(工事用道路造成)を行っています。

①施工：前田建設工業



(仮)小山田トンネル
坑内完成状況

(仮)小山田トンネル工事は、平成29年1月13日をもって工事が完了いたしました。

⑦施工：大成建設



磯鷲地区
藤原地区

藤原・磯鷲地区で山を掘削して土砂を搬出しています。

宮古箱石道路（宮古市藤原～宮古市箱石）延長約33km






(仮)下片巣橋台

(仮)下片巣橋台では、フーチングのコンクリート打設まで完了し、躯体の鉄筋組立を進めています。




(仮)下川井トンネル(盛岡側)

(仮)下川井トンネルのトンネル工事に着手しました。写真は掘削開始前の坑口状況です。



(仮)腹帯橋P2、P3橋脚



(仮)腹帯第3トンネル(宮古側)

(仮)腹帯橋P2、P3橋脚は柱部の鉄筋組立とコンクリート打設を交互に進めています。

(仮)腹帯第3トンネルは掘削が終了し、インバートの施工を進めています。写真は230m地点の鉄筋を組み立てています。



(仮)松山IC(根市側)

(仮)松山IC(根市側)では切廻し道路の盛土を行っています。



松山地区

松山地区で山を掘削して土砂を搬出しています。